

論 点 等 整 理 シ ー ト

事業番号：0017

部 局 名	刑事局		
政 策 ・ 施 策 名	検察権の適正迅速な行使		
事 業 名	各種犯罪への対応		
予 算 額	令和3年度	令和4年度	
	2,619 百万円	1,699 百万円	
【選定の視点、理由等】			
<p>近年急増しているサイバー犯罪、国際的組織犯罪などの社会情勢を反映した各種犯罪に対応するため、検察庁職員に対してデジタルフォレンジックなどの各種研修を実施しているものの、今後、このような各種犯罪に適切に対応していくためには、時代に即した人材の育成が求められることから、これらの研修の在り方について、改めて検討が必要。</p>			
【論点等】			
<p>社会情勢を反映した各種犯罪に対応するため、検察庁職員に対し各種研修を実施しており、とりわけ情報通信技術を用いた犯罪は、多様化・複雑化しており、最先端の知見や技術を積極的に取り入れるためデジタルフォレンジックなどの研修を実施している。</p> <p>○ その成果を客観的に把握する方法としてどのようなものが適切か。</p> <p>○ 時代に即した人材育成を推進していくため、研修に新たに取り入れるべき点や改善すべき点はないか。</p>			